

パタッ

失礼いたします



提督室

フタサンマルマル。本日は良い一日でした。明日もそうありたいものです

はい、それでは



空母加賀は

澄らに染まる

作:カズリュウ

全く…

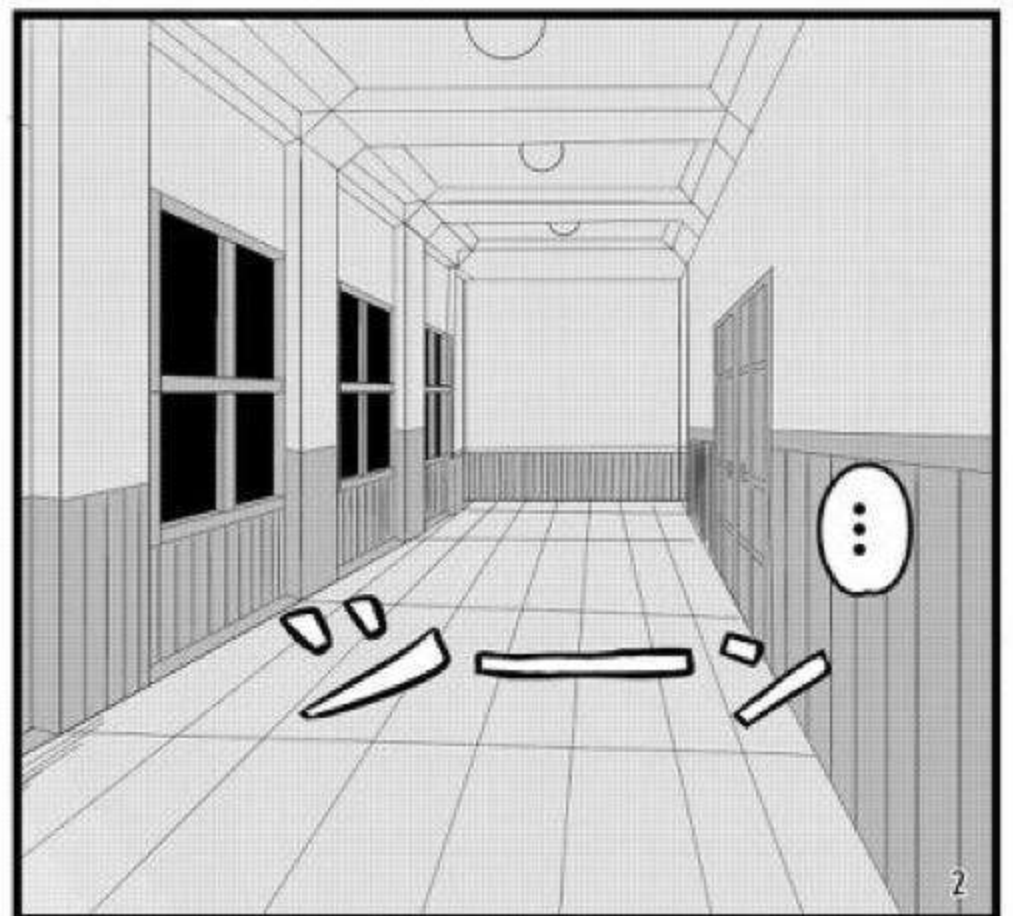
あ、加賀さん！  
お勤めご苦労様です！

こんな時間に  
何を貼ってるの？青葉。

あ、これですか？手配書ですよ

手配書、ですか

提督の書類を貯める癖、  
どうにかならないかしら、ってあら？



スズ  
スズ  
スズ  
そうだ

赤城さんが遠征から  
帰ってくる前に

なっ、んぐツ

これはっ、深海棲艦!?

か、か、か、

お部屋の片付けでもして………!!?



もつと何か別の...!!

は...あ...えぐッ!!

スグッ

ヒクッ

ガク

ガク

ヒクッ



ちろん

私の中に入ってきて...

スグッ



見えな...何か

あぐッ...  
あッ...

スグッ  
スグッ



あら？  
なんともない…わね。

モロモロ  
モロモロ  
疲れて幻覚を見ていた？  
いや、そんな筈は…  
ってあら？



…っ！  
今のはいつたい…っ！



なんで私

ズズズ



むい



自分の胸なんか  
揉んで…



あー、もしかして最近  
提督とご無沙汰で  
色々溜まってるんですかあ？

んん!!

調子に乗らないことね  
五航戦

それに別に私と提督は  
そのような関係では！

全くこの子ときたら...

全くこの子の距離感は  
どうにかならないのかしら

加賀さん？

えっと、  
あの...

ふふ、今もこうして無防備に  
パンツまで見せつけて来るんだから  
胸は小さい癖にムチムチの  
太ももがエロすぎる...ってあら？

私もういくから、  
それじゃあ！

ズズ...

今私

何を考えて

何かがおかしい

パタン

あんなことを考えてしまうなんて  
どう考えても普通じゃない

あつこ一瞬

いつもの…私よね？

自分が自分では  
なくなってしまうって  
いたかのような…

ズ  
ズ  
ズ



ふふ、我ながら相変わらず  
デカイ胸してるわ

ズズ

それにしても、こうして見ると  
私って中々良い身体してるわね

クールな顔してこんなデカくて  
下品な胸つけてるんだから  
ギヤツがたまらないわ

ふふ、こんなデカイ胸  
垂れ下げてたら欲情するのも  
無理もないっていう所かしら

ドクニ

ドクニ

45 1000

このエロい身体を  
じっくり味わって

違う

違う、こんなの私じゃ



へえ...まだ抵抗できるのか  
それじゃあ

スッス

もつと奥に入り込まなきやな

スッスッ  
えっっ



おっ...おっ...おっ...



あっ...

カワッ



こんなエロい身体を自由に  
いじり放題なのに

クマッ



ふふ、こんなデカイおっぱい  
ぶら下げて、一体何に  
使うつもりなのかしら

有効活用  
しないなんて

むいっ



勿体無いじゃない♡

乳もでかけりや  
乳首もでかいなんて  
とんだ淫乱ボディだわ

いっ

んっ♡







そんなくだらないものは  
どうでもいい



もう一航戦の誇りだとか



今はただこの身体を  
貪り犯し尽くしたい

捨てた物の代わりに  
胸に芽生えた欲望と快楽を  
じっくり刻み込んでいく

『俺』が私を犯す度に

くっっっ！

ヒロすぎるだろこの身体ア……！

あゝ

はっ

くっっっ

くっっっ

私の大切なものが  
塗り潰されていく



俺が奪っているんだ



全部『俺』に奪われて

違う

ヌッ

キョウッ  
ヌッ



身体も

誇りも

あっ

ぐっ



その魂さえも

イッ



加賀の金で

ふあ♡

あ♡あ♡♡







おっ！



どうしてコイツが  
ここに……っ！



まさか前の事を覚えて……!!



いや、それとも……

わい

瑞鶴、あなたずいぶん色々溜まってるようだけど



俺が……いえ、わ、私が  
発散させてあげてもいいわよ？



ああなんだ  
そういうことが

やっぱり憑依って

ええ加賀さん

ぜひお願いします♡

ゆるゆる箱〜♡

空母加賀は  
淫らに染まる